

図書館だより



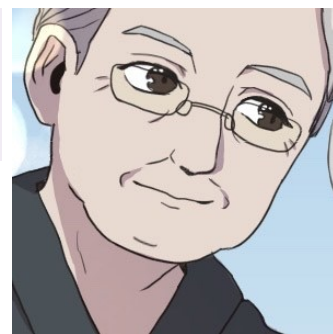
第51号
令和6年1月25日発行

鹿児島純心女子短期大学図書館
KAGOSHIMA Immaculate Heart college LIBRARY

■ 巻頭言

これからどう生きるか？

図書館長 佐々木 亘 (哲学, 経済学, 宗教思想)



学生の皆様が今後歩んでいく人生には、どのようなことが待っているのでしょうか？いくつかのキーワードから、これからの生き方を考えてみましょう。

• missing women

日本では考えられないことですが、世界的には「行方不明の女性」が社会的な問題になっています。現在、私が主に研究しているケイパビリティ・アプローチの提唱者の一人である、アマルティア・センらの研究によると、男女の出生率のデータから、中国4400万人、インド3700万人など、世界では約1億500万人の女性が行方不明 (①, 52-53: 次のサイトも見てね。 <https://vdata.nikkei.com/newsgraphics/ft-gender-imbalance/>)。男女差別は生まれる前から始まっています。中国は怖い (<https://bunshun.jp/articles/-/6214>)。

• gendar gap

日本に生まれて良かった？日本での男女差別の程度はどのくらいかおわかりですか。世界経済フォーラムが「経済的関与と機会」「教育水準」「健康と生存」「政治的権限付与」それぞれの達成状況を示す12の指標から「世界の男女格差レポート」を毎年公表しています。2023年、日本は146か国中125位。韓国にも中国にも負けています。「現在の進歩速度では、この地域が男女平等に達するまでに189年かかります」 (<https://www.weforum.org/publications/global-gender-gap-report-2023/in-full/bench-marking-gender-gaps-2023/>)。テレビを見れば、日本では学会でも政界でも経済界でも男ばっか。

• New Zealand

4年ほど前に仕事でニュージーランド (同4位) に行きました。当時の首相は女性のジャシンダ・アーダーンさん。産休を取った首相です。とにかく女性がとても生き生きと仕事をしている。一番印象的だったのが、通学路の標識。日本では小さな女の子の後ろに

大きな男の子ですが、ニュージーランドではスカートをはいた大きな女の子が小さな男の子の手を引いています。ここまで来るのにあと189年。皆さんは大変な国に住んでいます。

• adaptive preference formation

しかし、皆さんはこれほどの男女格差を身近に感じていないのではないのでしょうか。その理由の一つが「適応的選好形成」だと思います。これは、欲しいものが手に入らない場合、無意識のうちに獲得可能なものだけを欲し、獲得不可能なものへの欲求が消えていく心理現象です。内閣府によると、2021年、男性一般労働者の給与水準を100としたときの女性一般労働者の給与水準は75.2 (https://www.gender.go.jp/research/weekly_data/07.html)。「女性だから、給料が男性より低いのは仕方がない」、「女性だから仕事と家事を両立するのは当たり前」、「女性だから夫の親の面倒見るのは当然」。おいおい、「仕方がない」・「当たり前」・「当然」って誰が決めた？

• Vasanti

「バサンティは何年ものあいだ虐待された結婚生活にとどまった。(中略) 彼女は多くの女性と同様に、虐待はつらくて悪いことだが、依然として女性が生きる宿命の一部であって、女性が自分の家を出て夫の家に入ることに伴い、男性に依存している女性として耐えなければならないものであると考えていた」 (②, 112/ 135)。ケイパビリティ・アプローチのもう一人の提唱者であるマーサ・ヌスバウムは、一人のインド人女性を通じて、適応的選好形成により悲惨な状況でもそれを当たり前と捉え、改善しようとする発想に結びつかない危機的で具体的な事例を紹介しています。そこで、ケイパビリティ・アプローチによって、現在

置かれている状況が人間として正常ではないことを自覚させ、改善へと導く。同様のことが日本でも必要なのではないでしょうか。本当に「当たり前」？

・ **lifetime unmarried rate**

国立社会保障・人口問題研究所による50歳での未婚率である「生涯未婚率」の推移。

	(%)						
年次	1960	1970	1980	1990	2000	2010	2020
男性	1.26	1.70	2.60	5.57	12.57	20.14	28.25
女性	1.88	3.33	4.45	4.33	5.82	10.61	17.81

(https://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/Popular/P_Detail2022.asp?fname=T06-23.htm)

私が生まれたころ、50歳で独身の男性は80人に1人で結婚しないという選択肢はほぼなかった。私が50歳になった2000代は8人に1人、皆さんのお父様が50歳になったころは5人に1人か、4人に1人が独身です。1970年に生まれた女性の場合、5.6人に一人は独身。結婚しない生き方は珍しくなくなりました。結婚にはリスクが伴いますからね。

・ **In my life I love you more**

(ビートルズのIn My Life)

「一緒に年を取りたい」、これが結婚のすべて。ほかのことは「人のこと」。しかし、「神が結び合わせてくださったものを、人は離してはならない」(マタ19⁶)のだから、結婚はある意味「神のこと」。二人

は偶然からではなく、神が結び合わせるべく出会ったのです。でも、夫婦といっても所詮「赤の他人」。生まれも育ちも違う。何といても性が違う。男女の間には理解不能なギャップがあります。結婚には覚悟と緊張感が欠かせません。

・ **In my life I love me more**

現在は未来がイメージしにくい時代。自由なようでもいろいろな制約があります。イメージが浮かばないのに自分のこれからの生き方を自分で決めないといけない。どうか自分を大切にいつくしんでください。あなたの人生はあなたの愛で築いていくもの。

最後に感謝を込めて、こども学専攻の決め言葉をお借りして私からのメッセージ。

未来は私たちの手の中に

**We love ourselves
Bye-Bye!!**

参考文献

- ①Drèze, J., and Sen, A. *Hunger and Public Action*, Oxford-New York: Oxford University Press, 1989.
 - ②Nussbaum, M. C. *Women and Human Development: The Capabilities Approach*, Cambridge: Cambridge University Press, 2000.
- 池本幸生・田口さつき・坪井ひろみ共訳『女性と人間開発：潜在能力アプローチ』岩波書店、2005年。
作画：2019年度現代ビジネスコース学芸プロデュースの皆様

令和5年度 純短図書館 News

● 電子ブックが利用できるようになりました



詳しい利用方法は学生支援サイトに掲載してあります。ご不明な点がございましたら図書館へ！

● 純心中学・高校生が短大図書館を利用できるようになりました

6月から姉妹校である鹿児島純心女子中学・高校生が短大図書館を利用できるようになりました。

入館の際は、カウンター横の入館簿を記載の上、ご利用頂いています。

中高生が短大で迷っているときは声をかけてあげてくださいね。



図書館マスコットキャラクター誕生！

デザイン表現コース1年生Nさんが図書館のマスコットキャラクターを制作してくださいました！！
これから図書館の色々な場面で活躍しますのでよろしくお願いいたします♪



コンセプト

本が好きで、よく本の中に挟まっている羊。
鹿児島純心女子短期大学図書館のマスコットキャラクター。
図書館の落ち着いた雰囲気合うよう、見た人が癒されるような温かみのあるキャラクターを目指し制作した。

制作者コメント

楽しく制作させていただきました。少しでも誰かの癒しになっていたらうれしいです。

図書館マスコットキャラクターの名前募集中！

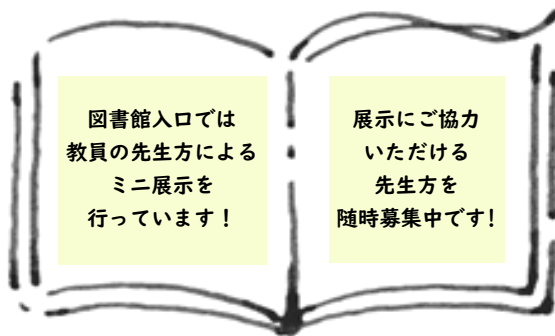
マスコットキャラクターの名前を募集しております！
締め切りは、令和6年3月13日(水)。右のQRコードよりご応募ください。
結果は令和6年3月18日(月)に発表いたします。マスコットキャラクターの名前に選ばれた応募者には、図書カードをプレゼント♪
本学内の方であれば、学生教職員問いません。かわいくて親しみやすい素敵な名前をお待ちしております！



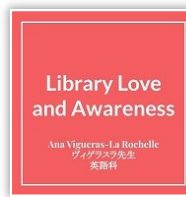
テーマを楽しむ展示



デザイン表現コース
「西田 一豊 准教授」による展示



英語科
「アナ・ヴィゲラスラロシェル 講師」による展示



こども学専攻
「森木 朋佳 准教授」による展示

学生図書委員の活動報告



1年間図書館に関する様々な活動を行います

・図書館内整理作業 ・テーマ展示 ・図書館広報活動 ・館内清掃 etc.

図書委員会

各コース1名ずつ選出された図書委員から3名の役員を選出し、委員長が中心となって図書委員会を運営します。

1年間の図書委員の活動を委員会で決定し、展示活動や館内整理などを行います。



役員活動報告



私は、2年間図書委員として活動してきました。1年生では書記を、2年生では委員長の役を担い、予想以上に忙しい学業に気圧されながらも、図書館に少しでも貢献できるよう日々活動を頑張ってきました。

2年間活動してきたこの図書館で、私が特に思い入れのある場所についてお話したいと思います。

皆さんは、図書館入口横に図書委員のおすすめ本コーナーがあることをご存知でしょうか。こちらでは、シーズンごとに、テーマに沿ったおすすめ本を図書委員で厳選し、個性あふれる装飾とともに展示しています。

私も、1年生では「バズリ本」、2年生では「冬を楽しもう」というテーマの展示制作に参加しました。先輩や後輩たちと試行錯誤しながら装飾作りを行ったのは、とても良い思い出です。

今後も、後輩たちが面白い展示を企画してくれると思いますので、みなさんぜひ、これからもおすすめ本コーナーへ足を運んでみてください！



私は、2年生になって図書委員の副委員長を務めさせて頂きました。毎日本と触れ合う機会があり、楽しく活動しております。

私が図書委員の仕事をしていく中で感じたことは、図書館には自分が知らない面白い本が沢山隠れているということです。みなさんも自分にピッタリな本を見つけに図書館へ来て欲しいです。

図書館はレポートや調べ学習に快適な場所で、4階にも沢山のユニークな本があります。純短の図書館には本が沢山あり、充実していて、とても楽しい空間です。

お時間がある際はぜひ、みなさんも図書館へお越しください。



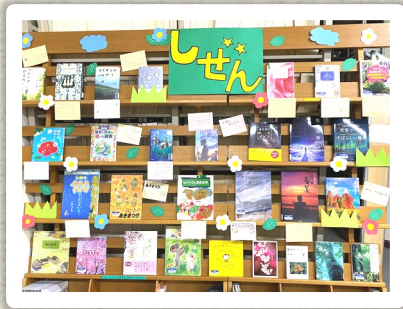
純短の図書館は蔵書数が多く、設備も整っていて、そのうえ司書の先生方がとても親切なので、学生にとって欠かせない憩いの場となっています。そんな図書館の仕事を一任できることはまさに図書委員の特権です。

現在の図書委員の主な仕事は、館内の美化活動と、季節ごとに移り変わる入り口横の展示の作成です。

展示のテーマはその時期担当の図書委員が決め、展示する本は図書委員全員で選びます。私が担当した展示のテーマは、「みんなの秋」でした。芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋など個人によって秋の味わい方は人それぞれ。そこで様々な「みんなの秋」をかき集め、バラエティーに富んだユニークな展示を作成することができました。皆さんも図書館を訪れた際にはぜひチラッと入り口横の展示コーナーにお立ち寄りください。思いもよらない素敵な本との出会いを、ぜひ純短の図書館で。

テーマ展示

学生図書委員11名が3班に分かれ、3カ月ごとの工夫をこらしたテーマ展示を行っています。テーマにそった書籍を全員で2冊ずつ選び、POPを付けてアピールをしています。図書館入口に展示されている人気コーナーです。



「しぜん」(5-7月の展示)
こども学専攻
本を通して自然に触れられる機会を増やしてほしいという思いが込められた展示。開始直後から注目を集める華やかな展示となりました。

「みんなの秋」(9-11月の展示)
食物栄養専攻・英語科
一人ひとりの秋をテーマに集められた本たち。季節の移ろいを感じさせる色づかいの中に図書委員たちの秋が詰め込まれた可愛らしい展示となりました。



「冬を感じよう」(12-2月の展示)
現代ビジネスコース・デザイン表現コース
冬の雰囲気を感じられるおしゃれな展示。タイトルのロゴデザインにもセンスを感じました！寒い冬の中に温もりが感じられる素敵な展示となりました。



クリスマスの飾りつけ

イエス・キリストの降臨を待ち望む「待降節」にあわせ飾りつけを行います。



図書館広報活動

下記のような図書館イベントやお知らせなどを学生に周知するために広報活動を行っています。

多読賞

前期・後期の年2回
貸出冊数が
上位30名の方に
オリジナルバッグ
・プレゼント!



クリスマスクイズ

毎年11月下旬頃
図書館員で考えた
“超難問クイズ”に
参加した方に
プレゼント!



福袋

1月に行っている
“本の福袋”
どんな本が入っているかは借りてからの
お楽しみ♪



2年間図書館をよく利用してくれた 図書委員の2人にお話を聞きました

食物栄養専攻2年
I. K.



Q1. 図書館とはあなたにとってどのような場所ですか。

私にとって図書館は集中することができる場所です。特に課題や勉強をする時に利用しているのですが、図書館は静かで個別に区切られた学習スペースもあるため、より集中して学習に取り組むことができます。

Q2. 図書委員をやってよかった点を教えてください。

2年間図書委員をやってきてよかったことは、本が置いてある場所がある程度わかっているため本を探すときに苦労しないことです。もし、図書委員をしていなければ、図書館に足を運ぶ回数が少なかったと思います。

Q3. 図書館に対しての要望や気づいたこと、改善してほしいことなどあったら教えてください。

図書館は、過ごしやすいですが、5階の図書室に比べて、4階の図書室がとても暑く感じる時があります。4階を利用する生徒が少ないからかもしれませんがもう少し涼しかったらいいなと思いました。

Q4. 最後に、みなさんへ図書館のオススメしたいポイントを教えてください。

私の図書館のおすすめポイントは、図書委員が制作する本の紹介コーナーです。季節に合った本や、テーマに沿った本を図書委員が選んであるので、読んだことのない本が置いてあるかもしれません。ぜひ借りに行ってみてください。

英語科2年
K. K.



Q1. 図書館とはあなたにとってどのような場所ですか。

私にとって図書館は課題を進めたりゆつくり本を読めたりする、学生生活に欠かせない場所であると思います。私は静かな場所で学習することが好きなので、図書館をよく利用していました。

Q2. 図書委員をやってよかった点を教えてください。

15分の掃除時間ですが、掃除中にふと目に入った本であたり返却された本のページをめくったりして新たな分野の本を読むきっかけになったことです。本との出会いが広がるという点でもよかったと思います。

Q3. 図書館に対しての要望や気づいたこと、改善してほしいことなどあったら教えてください。

特にありません。快適な場所で勉強したり読書をしたりすることが出来ました。

Q4. 最後に、みなさんへ図書館のオススメしたいポイントを教えてください。

図書館は様々な分野の本に出会うことができます。レポート等で使用する書籍以外にも手を伸ばしてみても知識を得たり、小説を読んで非現実的な世界を体験したりすることができるのが図書館の魅力だと思います。



図書委員としても利用者としてもたくさん図書館をご利用頂き、ありがとうございました。

特に図書委員活動では、展示や館内整理、蔵書点検等色々なお仕事をお手伝い頂き、心より感謝申し上げます。短い掃除時間でも素敵な本との出会いがあったとのこと、とても嬉しく思います。

4階で長時間勉強する学生の人数から、空調を切っていることが多かったかもしれません。今後はより利用しやすい環境を整えていきたいと思っています。

貴重なお話をありがとうございました！

Bibliothekに寄す

こども学専攻准教授 大迫 貴 (教育学・芸術学)



皆さんはオーストリア共和国の首都ウィーンという街を訪れたことがありますか？

ウィーンは、地理的に東西と南北を結ぶ十字路に位置するため各地から多様な文化が流入し、独自の文化が醸成された。また、19世紀末のオーストリア＝ハンガリー二重帝国の時代には文化の爛熟期を迎え、音楽ではG.マーラーやA.シェーンベルク、絵画ではG.クリムトやE.シーレ、精神分析ではS.フロイトらが活躍し、20世紀世界に大きな影響を与えるなど学問や文化・芸術における中心地であった。

私が1999年にウィーン市立音楽院に留学した時、ウィーンは再び世紀末を迎え、芸術文化活動の高まりを街全体が感じている最中であった。それと同時に国際通貨ユーロへの完全移行を目前に何かと物騒な状況が続いていた。そのような状況下でもウィーンでの学びの日々はこれまで積み重ねられた歴史の重みを感じるものであり、多民族で構成された首都の独特な雰囲気は私に多くの刺激を与えてくれた。

ウィーン市立音楽院ではレッスンや講義の度に膨大な量の課題が出されるため、授業や練習の合間に音楽院内の図書館に足を運び、新たな楽譜とそれに関する文献を探すことに追われた。音楽院内の図書館で見つからない際は、ウィーン市内の図書館へ向かった。市内には王宮内のバロック様式によるオーストリア国立図書館やウィーン市庁舎図書館など大小様々な図書館があり、そのどれもが個性的である。貴重な自筆譜等を所蔵している図書館や博物館が多くあるため、幾度となく足を運んだ。

受付にて必要な楽譜の作品名と作曲者名を申請し、楽譜の到着を待つ（この時が一番心踊る瞬間である）。100年～300年前の作曲者の想いが認められた楽譜が白い手袋をした真剣な面持ちの係員によって運ばれてくる。それと同時に、眼前に置か

れた自筆譜がある種の香りや色を纏っているような感覚に陥る。さらに自筆譜を捲っていくと、そこに記された音符や言葉が沈黙を打ち破って自ら語り出してくる。現在では自筆譜のファクシミリ版が多数出版されているが、このような体験は図書館に所蔵された真の自筆譜からしか得られないことは明白である。

また、オーストリア全土には世界的に有名な図書館もいくつか存在する。その中で唯一訪れたのがメルク修道院附属図書館である。メルクはドナウ川のヴァッハウ渓谷沿いにある小さく可愛らしい街である。そのドナウ川沿いに実に壮麗なバロック様式による修道院が聳え立っている。附属図書館の内部は美しいフレスコ画による天井画と壁一面にぎっしりと並べられた蔵書から成り、美しくも神秘的な空間はまるで小宇宙のようであった。

図書館はまさに宇宙の縮図である。そこには、現在に至るまで様々な時代の人々の想いや叡智が書物という形で所蔵されている。そして、そのほとんど全てが私たちにとって分からないこと、まだ見ぬ世界であり、新たな体験の場でもある。図書館に一步踏み入れれば、私たちに語りかけてくる何かと出会うことが出来るであろう。

留学中に訪れた図書館の空気感と体験は、今でも私にインスピレーションを与え、ピアノ演奏を支えてくれている。

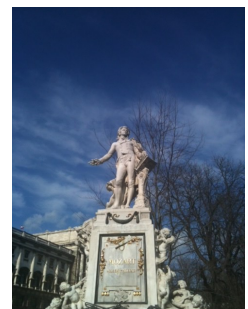
留学中に撮影したウィーンの街



ウィーン国立歌劇場
Wiener Staatsoper

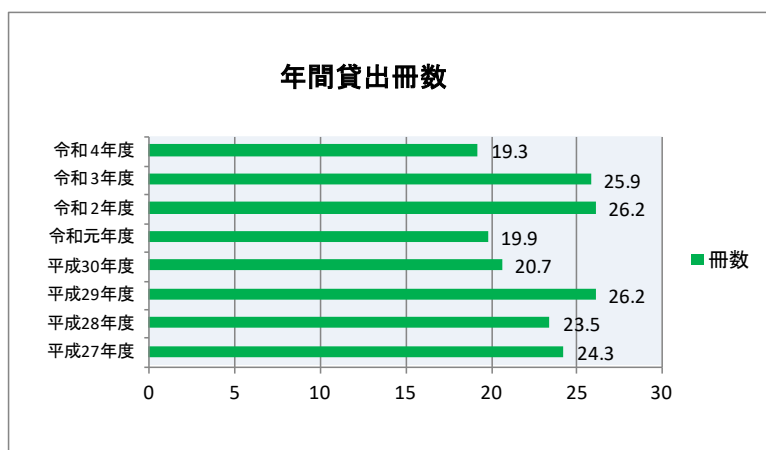


聖シュテファン大聖堂
St. Stephansdom



王宮庭園内 モーツァルト像
Mozart-Denkmal im Burggarten

年間貸出冊数



令和4年度の総貸出冊数は6,441冊でした。1人当たりの貸出冊数**19.3冊**と昨年を下回りました。

全国平均は約5.7冊ですのでかなり高い数字となりました。

授業での活用やレポート作成、ホッと一息つきたくなったらぜひ、図書館をご利用ください。

●学科・コース別●

1位	英語科1年	42.0冊
2位	こども学専攻2年	24.8冊
3位	こども学専攻1年	24.0冊
4位	食物栄養専攻2年	19.4冊
5位	デザイン表現コース1年	17.8冊

分類別貸出順位は以下の通りです。

1位 芸術・美術、2位 哲学、3位 社会科学

図書購入依頼・相互利用

令和4年度の図書購入依頼（リクエスト）、他大学への貸借・文献複写依頼・受付の件数は以下の通りです。来年度も引き続きご利用ください。

- 図書購入依頼・・・ 18件（学生リクエスト）
 - 他大学図書貸借依頼・・・ 167件（内訳：学外 0件/学园内167件）
 - 他大学図書貸借受付・・・ 277件（内訳：学外12件/学园内265件）
 - 他大学文献複写依頼・・・ 0件
 - 他大学文献複写受付・・・ 2件
- （集計：2022年4月1日～2023年3月31日）

春休みの長期貸出を
ご利用ください

貸出スタート

令和6年1月16日(火)

返却日

2年生→3月18日(月)

1年生→4月 2日(火)

ボランティア募集

短大図書館でボランティアをしてくれる方を募集しています。

参加希望の方は右のQRコードよりお申込み頂くか、図書館の職員へお声がけください。

- ・ 申込先：鹿児島純心女子短期大学図書館
 - ・ 活動日：それぞれの空き時間を利用
（集が必要の際は、日程調整にご協力ください）
 - ・ 募集対象：本学学生および教職員
 - ・ 活動内容：図書館イベントのお手伝い、広報協力、ちょっとした小物づくり etc...
- ※活動内容はメンバーの空き時間や、やりたいことなどを考慮して考えていく予定です。

本が好きな方、イベントを企画してみたい方、図書館の仕事に興味がある方等大歓迎！
質問がある方はお気軽に図書館職員へお尋ねください。



編集後記

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり、学校生活も流行以前の活気を取り戻してきつつあります。

令和5年は電子書籍の提供を皮切りに、姉妹校である純心女子中学・高校生の短大図書館利用開始、図書館システムの更新、図書館 Mascot キャラクターの誕生など、図書館は新しいことの始まりの年となりました。

今年も「図書館だより」51号を無事に発行することができました。原稿をご寄稿くださいました先生方並びに図書委員の皆様にも心より感謝申し上げます。

大迫先生の記事にあるオーストリアの図書館は、本学所蔵の『一生に一度は行きたい世界の美しい書店・図書館』に掲載されています。ぜひ併せてご覧ください。

卒業後も利用できます

卒業後も在学時と同じように
図書館を利用できます

※学校行事等で在学生以外はお断りしている期間もあります。
来館前にご連絡をお願いいたします。